

令和7年

こどもの本
-児童図書モデルリスト-



毎月 2025年版
23日 子どもといっしょに
は 読書の日

【主催】 鹿児島県図書館協会 【共催】 鹿児島県教育委員会 鹿児島県学校図書館協議会

鹿児島県立図書館

目 次

本書を利用される方に……………	1
幼児の本……………	2
小学校低学年の本……………	6
小学校中学年の本……………	9
小学校高学年の本……………	12
中学生の本……………	15
指導者の本……………	18

凡 例

1 図書に掲載順

幼児，小学校低学年，小学校中学年，小学校高学年，中学生，指導者の段階ごとに，請求記号順に載せてあります。

2 出版に関する事項

令和6年12月現在です。本の価格は本体価格を掲載してあります。購入するときは消費税が別途加算されます。

3 請求記号

「NDC小・中学校（児童書）適用表」による鹿児島県立図書館用のものです。

本書を利用される方に

1 このリストは、家庭や学校、公立図書館（室）等で、子供の本を選択する際の参考資料として、鹿児島県立図書館が所蔵する図書の中から選定し、作成したものです。ほかの児童図書目録等とも併せて御利用ください。

2 掲載図書は、次のような観点から選定しました。

(1) 原則として令和6年1月から令和6年12月までに当館で受け入れた図書であること。

(2) 子供の読書生活を豊かにし、人間形成を図ることのできる図書であること。

※ 年齢層に応じた観点は次のとおりです。

幼 児	<ul style="list-style-type: none">・ 子供のイメージを豊かにさせ、本を手にする喜びや楽しさを味わわせるもの・ 読み聞かせに適した本、リズム感のある言葉やきれいな絵の本など
小学校低学年	<ul style="list-style-type: none">・ 情景が生き生きと描かれ、心を豊かにさせるもの・ 楽しく分かりやすい本、生活経験に近い内容の本など
小学校中学年	<ul style="list-style-type: none">・ 子供の立場や生活に即して描かれ、心を豊かにさせるもの・ いろいろなジャンルの本
小学校高学年	<ul style="list-style-type: none">・ 知識を広げ、読書の楽しさや文学的な感動を味わうことができ、心を広く深くさせるもの（視野を広げるもの）・ ストーリー性がある本、適度な分量の本など
中 学 生	<ul style="list-style-type: none">・ 自他の社会生活の在り方、人としての生き方を振り返りながら、文学体験や情報獲得の喜びを味わうことができ、さらに論理的思考を育てる本

3 本書では、幼児・小学生（低学年・中学年・高学年）・中学生にグレードを分けてあります。これは一応の目安ですので、利用される場合は、子供の発達段階や個性等を十分考慮してください。

なお、幼児・小学校低学年については、大人が読んで聞かせることも想定して選定しています。

4 指導者向けには、図書選択のための参考図書と親子読書推進のための参考図書を掲載してあります。

5 モデルリストは、昭和50年から作成しており、当館に所蔵しています。鹿児島県立図書館ホームページには、近年のモデルリストを掲載しています（右記の二次元コードからアクセスできます）。



1 あっちも こっちも こうじちゅう



- ① 間瀬 なおかた/作絵
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1300 円
- ④ E

ブルルンルン。山をめざして家族でドライブ。町をぬけようとしたら、あらー工事中。回り道をしたけれど、あらーまた工事中。うまく回り道をして山までたどりつけるかな？
綺麗な絵で描かれた、たくさんの車が働く様子を楽しめる本です。

2 いえが できるよ



- ① バイロン・バートン/さく
なかがわちひろ/やく
- ② 好学社
- ③ 1500 円
- ④ E

優しく素朴な絵で、色鮮やかに家ができる様子を描いています。ブルドーザー、水道管、はしごなど工事現場にある道具がたくさん出てくるのも魅力です。わかりやすい少ない言葉で楽しさを与え、子どもだけでなく大人の想像力もふくらみます。さまざまなオリジナルストーリーが生まれそうです。

3 うちのピーマン



- ① 川之上 英子/文
川之上 健/文
柴田 ケイコ/絵
- ② アリス館
- ③ 1500 円
- ④ E

今日のお昼ごはんは野菜のため。おかあさんが、キャベツとニンジン切って、お肉をいため、ピーマンを冷蔵庫から取り出すと、どこからか声が聞こえてきて……。食べられたくないピーマンの戦いが今始まる!!
ピーマンが好きな子も嫌いな子も、楽しんで読める絵本です。

4 おいしい おいしい かくれんぼ



- ① 村田 夏佳/作
- ② アリス館
- ③ 1000 円
- ④ E

おいしそうな食べ物に犬がかくれんぼしていて、優しく繊細なイラストで子どもをとりこにします。大人の心もほっこりとさせる食べ物と犬の組み合わせ、ダルメシアン、トイプードル、ビーグルなどいろいろな犬が登場します。親子で一緒に「みつけた!」と楽しめそうです。

5 おだんごダイブ



- ① 大塚 健太/文
小池 壮太/絵
- ② 白泉社
- ③ 1300 円
- ④ E

おだんごたちの躍動感あふれる動きと素朴な表情がかわいらしい。とびこみ台に並んだおだんごが、たくさんの味つけに飛び込んで、おいしいおだんごに大変身します。愉快なおノマトペで読み聞かせも楽しくなります。おだんごの簡単な作り方も掲載しています。ぜひ読んで、そして、作ってもみてください。

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

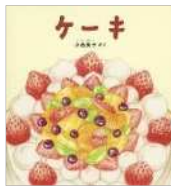
6 きゅつとぎゅぎゅつとおべんとうばこ



- ① 山本 祐司/さく
- ② ほるぷ出版
- ③ 1350 円
- ④ E

みんなにとって特別楽しみな遠足のおべんとう。実は、おべんとうばこも遠足にわくわくしています。ぎゅつと詰まったおかずたちが崩れないように、おべんとうばこがふんばります。やさしいおにいちゃんのようなおべんとうばこが主役の絵本です。お気に入りのおべんとうばこがさらに愛しくなります。

7 ケーキ



- ① 小西 英子/さく
- ② 福音館書店
- ③ 900 円
- ④ E

色とりどりの美しいイラストでケーキができていくまでを丁寧に描いた絵本です。卵とさとうをしゃかしゃか混ぜ、とろーりしてきたら、小麦粉、バターを入れて……。焼き上がり待つワクワク感でオーブンから甘い香りがただよってきます。さあ、おうちでケーキをつくってみよう！と思える一冊です。

8 ここにいるよ



- ① 竹下 文子/文
鈴木 まもる/絵
- ② 金の星社
- ③ 1400 円
- ④ E

母猫が寝ている間に家を抜け出して、ひとり庭へとやってきた子猫のちーすけ。目はまん丸に見開いて好奇心いっぱい。恐る恐る、庭の中でんと虫、かたつむり、あまがえる、すずめを見つけたけます。でも、みんなどこかに行っちゃった。小さな世界が子猫の目線で新鮮で楽しい発見にあふれた世界に変わります。

9 ごちそうさま



- ① accototo/さく
- ② 大日本図書
- ③ 1300 円
- ④ E

今日のご飯はオムライス。「あっ、にんじんはいってる」「じいじがつくった にんじんよ」「じいじ にんじん つくれるの？」お母さんとの会話で、食べ物などがどのように育つかを知り、関わる人々へ感謝の気持ちが生まれます。この絵本でもっと食べることが好きになります。

10 すごいぜ ほんの ちからって!



- ① ディディエ・レヴィ/ぶん
ロレンツォ・サンジョ/え
はしづめ ちよこ/やく
- ② イマジネーション・プラス
- ③ 1700 円
- ④ E

ネコのモーリスはねずみをつかまえて食べてしまうために、ある作戦を思いつきました。それは、「声を出して本を読んでやったら、やつらは集まってくるんじゃないか」ということ。モーリスは早速本を1冊選んで読み始めますが……。
本の力を感じられる一冊です。

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

11 たべられちゃうの？ めんどりさん



- ① リチャード・ウェアリング/作
キャロライン・ジェイン・チャーチ/絵
まえざわ あきえ/訳
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1500 円
- ④ E

ある農場に、なんでもよく食べるめんどりがいました。好き嫌いのないめんどりはどんどん大きくなっていきます。丘の上には、大きくなっためんどりを食べようとねらうキツネがいます。そんなある日、ついにきつねが……。めんどりさんの結末が気になる一冊です。

12 どんぐり



- ① たての ひろし/さく
- ② 小峰書店
- ③ 1800 円
- ④ E

森の中、見上げた空から、たくさんのどんぐりが降ってきます。地面に落ちたどんぐりは小動物や鳥に食べられますが、残ったものはやがて芽吹き……。

命の移り変わりを感じさせてくれる、文字のない絵本です。

13 なでなで にっこり！



- ① 新井 洋行/作
- ② 童心社
- ③ 900 円
- ④ E

「なでなで」ってするのもされるのもうれしい！ペンギンちゃんは、なでなでするのが、だーいすき！弟の頭をなでなで。かわいい子猫をなでなで。遠くにお母さんを見つけて走り出すんだけど転んじゃう。でもお母さんがなでなで。親子のスキンシップにおすすめの絵本です。

14 なにができる？



- ① キボリノコンノ/さく
- ② PHP 研究所
- ③ 1400 円
- ④ E

「とんとん かんかん ぎこぎこ さくさく」形が山っぽいや富士山かな……？と思っていたら、まさかのゼリーが完成！「木」がおいしいような食べ物に大変身！

使う木片の数は2つ、3つと増えていき、そのたびにおいしいような食べ物ができ上がっていきます。

15 なんの ボタン？



- ① サタケシュンスケ/作・絵
- ② 金の星社
- ③ 1000 円
- ④ E

ボタンを初めて目にしても「これは押すものなんだ」って、なんとなくわかります。身の回りにあるボタンがたくさん登場。かわいい動物たちと街を歩いて、いろんなボタンを押していきます。ボタンを押すと世界の何かが変化します！ワクワクがたっぷりつまったこの絵本。どうぞお楽しみください！

16 ねこねこねこ ねこねこねこ



- ① 北村 人/著
- ② アノニマ・スタジオ
- ③ 1500 円
- ④ E

これなーんだ？形が似ているものや動物がたくさんでてくるよ。数えることができるかな？

かわいいイラストで、繰り返しのリズムが楽しく、親子でコミュニケーションをとり、数えることを楽しめる絵本です。

17 ふわふわ ふんわり おやすみなさい



- ① 鈴木 真実/作・絵
- ② 講談社
- ③ 1450 円
- ④ E

眠りたくない女の子が、ふわふわおふとんとんねるにもぐって進んでいくとお月様が眠っていました。目を覚ましたお月様が女の子に本を読んでもくれます。お月様と星たちの夜にゆったり包まれるような、ふんわりふんわりいい気持ちになる絵本です。おやすみ前の読み聞かせにおすすめです。

18 ベビーカー ぶーぶーぶー



- ① えがしら みちこ/作・絵
- ② PHP研究所
- ③ 1100 円
- ④ E

「いち に いち に ぶーぶーぶー」主人公の男の子が大好きなベビーカーけいちゃん号に乗って色んな道をお散歩。目に映るもの、風のおい、聞こえる音など、いろんな変化を感じとって、まるでどこかへ車で旅をしているよう。途中出会う動物さんたちもかわいく、毎日のお散歩が楽しくなる一冊です。

19 ポコタのきのみ



- ① しもかわらゆみ/作
- ② 世界文化社
- ③ 1400 円
- ⑤ E

秋から冬の森の木々や動物たちの様子が繊細なタッチの水彩画で生き生きと描かれています。食いしんぼうのポコタは、りすやねずみが冬に備えて木の実を埋めているのを知り、まねをしてみます。みんなにはそれぞれ違う能力があって誰かのためになっていると気付かせてくれる優しいお話です。

20 まよなかのかいじゅう



- ① 阿部 結/作・絵
- ② 徳間書店
- ③ 1800 円
- ④ E

真夜中、ものすごい音で目がさめたれいちゃんは、あやちゃんを起こして音の正体をさぐりにいきます。たどりついた部屋にはなんと、山のようなかいじゅうがねむっていました。二人は、さっそくかいじゅうの調査を開始しました。すると、かいじゅうの正体とは……。想像がふくらむ楽しい絵本です。

21 ももこあわあわだーれだ？



- ① やまざき なみこ/作・絵
- ② PHP研究所
- ③ 1100 円
- ④ E

ももこの泡の中に小さなおめめと黄色いくちばし。シャワーで流したら、ひよこさんがぴよぴよっ。あたたかくやさしい色づかいで描かれた動物たちの表情や赤ちゃんのぷりっぷりおしりが魅力的です。何度もくり返したくなる「ももこあわあわだーれだ？」。お風呂や手あらいの時間が楽しくなりそうな絵本です。

1 いろ・いろ



- ① 川端 裕人/作
中垣 ゆたか/絵
- ② 講談社
- ③ 1950 円
- ④ E

はっきり違って見える赤と緑が「近い色」に見える人は「進化型」だった。

色の見え方は人それぞれ違います。「見えにくさ」は異常ではなく、個性の一つなのです。色覚の進化の過程やその仕組み、カラーユニバーサルデザインについても楽しく学べる知識絵本です。

2 おじいちゃんのくるみのき



- ① アミ=ジョン・パケット/ぶん
フェリシタ・サラ/え
ひさやま たいち/やく
- ② 評論社
- ③ 1600 円
- ④ E

エミリアのおじいさんは、子どもの頃に小さなカバンとクルミの実だけを持って、祖国を離れました。大切に育てたクルミは大きな木となり、その実はエミリアのお母さん、そしてエミリアへと受け継がれます。クルミの木は、これからは家族の歴史を見守り続けます。

命のつながりの尊さを感じられる物語です。

3 クジラがしんだら



- ① 江口 絵理/文
かわさき しゅんいち/絵
- ② 童心社
- ③ 1800 円
- ④ E

死んだクジラは、食料の乏しい深海に暮らす生物たちにとって、とても大きな恵みです。クジラの命は終わっても、その体を食べる別の生き物へと命をつないでいくのです。

クジラの死骸を中心に形成される「鯨骨生物群集」という深海の生態系について学ぶことのできる絵本です。

4 シロツメクサはともだち



- ① 鈴木 純/著
- ② ブロンズ新社
- ③ 1400 円
- ④ E

道ばたや公園でよく目にするシロツメクサ。四葉のクローバーを探したり、花かんむりを作ったり、草花遊びの定番として親しみやすい存在です。身近なシロツメクサですが、実は私たちの知らない秘密がたくさん隠されています。

植物観察の楽しさを知ることができる一冊です。

5 世界でいちばんリクエストのおおいくつ屋さん



- ① 十河 孝男/文
十河 ヒロ子/文
本田 亮/絵
- ② 合同出版
- ③ 1800 円
- ④ E

10人に1人、左右の足のサイズが違う人がいることを知っていますか？その人たちは異なるサイズの靴を2足買い、要らない片方の靴は捨てるか大きいサイズを買い、小さい方の靴の先に詰め物をして履いているのだそうです。そんな人たちのために「転びにくい靴を作りたい」と靴を作り始めた「世界で一番リクエストの多い靴屋さん」のお話です。

6 その絵ときたら！



- ① ミシェル・マーケル/文
バーバラ・マクリントック/絵
福本 友美子/訳
- ② ほるぷ出版
- ③ 2400 円
- ④ E

子ども向けの絵本はまだ作られていなかった 19 世紀のこと。画家のランドルフ・コールデコットは、今にも動き出しそうな子どもたちを描き人気を博しました。後々の絵本作家にも影響を与えた彼は、一体どんな人物だったのでしょうか。絵本のあちこちに散りばめられたコールデコットのイラストも楽しめる一冊です。

7 そらくんのすてきな給食



- ① 竹内 早希子/作
木村 いこ/絵
- ② 文研出版
- ③ 1600 円
- ④ E

小学校 1 年生のそらくんには、食べ物のアレルギーと苦手な食べ物があります。初めての給食は心配でしたが、給食室ではアレルギーのある子も安心して楽しく食べられるように、様々な工夫をしていることを知ります。

食物アレルギーやその対応について、分かりやすくやすく学ぶことができる一冊です。

8 ちいさな木



- ① 角野 栄子/作
佐竹 美保/絵
- ② 偕成社
- ③ 1300 円
- ④ E

何年も同じ所に生えていた小さな木のキッコは、ある日綱を食いちぎって家出した犬のゴッチと出会います。「自分の好きな所へ行く」というゴッチに誘われ、キッコは思い切って根っこを引き抜き、旅の一步を踏み出します。道すがら出会った岩のイワオ、まっさおな沼のイッテキたちとの旅の行方を楽しめる本です。

9 100 ねんごもまたあした



- ① 瀬尾 まいこ/作
くりはら たかし/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1700 円
- ④ E

図工の授業に 100 年後の世界を描くことになりました。「ロボットの活躍、タイムマシン、空をとべるクツ。100 年後なら今よりすごく便利になってるんだろうな。」

みんなで描いた思い思いの未来の絵を教室に貼っていると、未来の事を知っている不思議な子が現れます。未来に思いを馳せる一冊です。

10 ほうきをもつ少年



- ① たかはし としひで/さく・え
- ② 文芸社
- ③ 1500 円
- ④ E

いつでもどこでも箒をもって掃除をしているジン。「えらいね。でもどうして毎日掃除をしているの？」と聞かれ、ジンはなぜ自分が掃除をするのか、うまく答えられずに困ってしまいます。そこである日、思い切って掃除をやめてみたジンは、自分なりの答えに辿り着くのです。

小学校低学年の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

11 ぼくのひみつのともだち



- ① フレヤ・ブラックウッド/作
椎名 かおる/文
- ② あすなろ書房
- ③ 1700 円
- ④ E

都会の街なかにある、だれも知らない小さな森に、木のような、ぞうのような友達が出来たぼく。暑い夏の日も、寒い冬の日も一緒に過ごしていたぼくとぞう。ところがある日、森の木々に×（バツ）印がどんどん付けられていき……。ぼくとぞうに起こった不思議な物語です。

12 ほんとにともだち？



- ① 如月 かずさ/作
高橋 和枝/絵
- ② 小峰書店
- ③ 1300 円
- ④ 91 キ 024

たぬきのたんくんが、くまのまあくんの家に遊びにきました。2人とも粘土遊びに夢中になって、さっきから一言もしゃべりません。いつもこんなふうに静かです。「2人って本当に友達なの？」とお姉ちゃんに聞かれたまあくんは考え込んでしまいました。友だちっていいな、と思えるような、優しさにあふれた一冊です。

13 まねをしました



- ① すず きみえ/作
下平 けいすけ/絵
- ② 文研出版
- ③ 1300 円
- ④ 91 ス 024

図工の時間、遠足で行った水族館の絵を描くことに。描くものを決められないゆうまは、ハルトがサメの絵を描いているのを見ました。「ハルトくんのサメ、かっこいい!」と思って、ハルトのまねをしたサメを描いてしまいます。小学校の教室で起こる小さなドラマの中で、子どもの心の成長が読める一冊です。

14 エビフライのしっぽたべようクラブ



- ① 平田 昌広/作
平田 景/絵
- ② 文研出版
- ③ 1300 円
- ④ 91 ヒ 023

ともちゃんは、さくさくで香ばしいエビフライのしっぽが大好き!でも、同じ班のまいちゃんも、みきちゃんも、かずくんも、給食のエビフライのしっぽを残しています。家に帰ったともちゃんが、「エビフライのしっぽって、食べたらかしいの?」と父親に聞いたら……。SDGsにつながる一冊です。

15 図書館のぬいぐるみかします 1 わたしのいるところ



- ① シンシア・ロード/作
ステファニー・グラエギン/絵
田中 奈津子/訳
- ② ポプラ社
- ③ 1300 円
- ④ 93 □ 024

図書館司書アンの人形だったアイビーは、本のように借りることができる図書館のぬいぐるみ「ブック・フレンド」になりました。でも、アンと一緒にいたいアイビーは、誰にも借りられたくないと思っていました。そんな時、一人の女の子に出会います。大切なものを本当に大切にすることの意味を感じる作品です。

1 あたしは本をよまない



- ① コウタリ リン/作
ちば みなこ/絵
- ② B L 出版
- ③ 1400 円
- ④ E

「本をよむのがすきじゃない」あたし。クラスの木田くんが「難しそうなお本を借りただけでほめられた」と聞いて、「同じ本を持ち帰ればお母さんにほめられるかもしれない」と考えますが、うまくいきません。木田くんや草野くんと話すうちに本のことが気になりはじめて……。 「本」をきっかけにつながる3人の物語です。

2 四角い空のむこうへ



- ① 由美村 嬉々/文
羽尻 利門/絵
- ② 晶文社
- ③ 1600 円
- ④ E

中学2年生のあきは、生まれつきの筋肉の病気で人工呼吸器と車いすの生活を送っている「医療的ケア児」です。あきは「天気予報オタク」と呼ばれるほど、天気に関する事が大好き。家族は、あきがベッドから空が見えるように四角い天窓をプレゼントします。空の表情をながめながら、あきの夢は膨らみます。

3 ビーチサンダル号 海へ！



- ① L. R. ロッディング, D. パバリ/文
M. M. マツギ/絵 千葉 茂樹/訳
- ② あすなろ書房
- ③ 1700 円
- ④ E

「ビーチサンダルで船を作れないかな？」ケニアのラム島に住む少年ジュマは、海に流れ着くゴミを見て考えます。アリじいちゃんと2人で始まった船造りは、ついには島中を巻きこんで、形になっていきます。実際にあった出来事をもとにして作られたお話で、海洋汚染やSDGsについて考えるきっかけとなる一冊です。

4 こちら、沖縄美ら海水族館動物健康管理室。



- ① 岩貞 るみこ/文
サタケシユンスケ/イラスト
- ② 講談社
- ③ 1500 円
- ④ 48 イ 024

沖縄美ら海水族館の動物健康管理室は、水族館の生き物の健康を守っています。「世界一の治療を目指す」日々を追ったノンフィクション。イルカの人工尾びれプロジェクトや保護したウミガメを海にかえす取組、職員と飼育員が試行錯誤して挑んだ仕事を紹介しています。科学的知識も学ぶことができる一冊です。

5 うんこ虫を追え



- ① 舘野 鴻/文・絵
- ② 福音館書店
- ③ 1300 円
- ④ 48 タ 024

キラキラ輝くオオセンチコガネの大好物はうんこ。このうんこ虫の幼虫の生態については実はあまり知られていません。絵本作家の舘野さんが、頭と体を使い、時に手をうんこまみれにし、時に失敗から学びながら、うんこ虫の生態の解明に挑みます！「わからない。だからおもしろい」を知ることができる一冊です。

6 たい焼き総選挙



- ① 新井 けいこ/作
いちろう/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300 円
- ④ 91 ア 024

商店街の大好きなたい焼き屋の松丸堂のおばあちゃんがぎっくり腰でお店が休業に！お店を続けてもらいたいと願う拓都は、友人と知恵を絞ります。法律や原価，人件費について学んだり，食品ロスの問題に気がついたり……。

商売のあれこれについて，拓都たちが地域を巻きこみながら，学び，考え，行動します。

7 子ぎつねと音のなる石



- ① くすのき しげのり/作
酒井 以/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300 円
- ④ 91 ク 023

旅する音楽家ジンは，ある夜，不思議な女の子（子ぎつね）に出会います。ジンの歌声に耳を澄ませていた女の子が「カンカン石」を持ってきます。「カンカン石」を木の枝でたたくと，どの楽器にもない奇跡のような音色が響きます。カラーの挿絵が美しく，“音に心をすませる”ひとときを味わうことができる物語です。

8 もしもわたしがあの子なら



- ① こと さわみ/作
あらい/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1600 円
- ④ 91 コ 024

目立つのが嫌いなひとみ，級友から嫌われている押川さん，美少女で人気者のしずか。3人の女子中学生が，天使によって入れかわってしまいます。それぞれが「なりたい」と思っていた相手に入れかわったけれど，いいことばかりではなくて……。あこがれの「あの人」になることで，自分を見つめ直す成長の物語です。

9 暗やみに能面ひっそり



- ① 佐藤 まどか/作
アン マサコ/絵
- ② B L 出版
- ③ 1600 円
- ④ 91 サ 023

小学4年生の宗太は，夏休み，京都の祖父母の家で過ごすことになりました。おじいちゃん，日本の伝統芸能「能」で使われる「面」を作る「能面師」です。宗太は，おじいちゃんに，仕事の様子を見せてもらいながら，能面の種類の多さや表情の豊かさについて学びます。物語だけでなく，能についても学べる一冊です。

10 とったんは理学療法士



- ① 茂木 ちあき/作
鈴木 びんこ/絵
- ② 国土社
- ③ 1400 円
- ④ 91 モ 023

まゆのお父さん（とったん）は，市民病院のリハビリセンターで働く理学療法士。仕事が忙しいとったんは，まゆの誕生日に約束していたお出かけも仕事で行けなくなってしまいます。「とったんなんか，きらい！」と思いつつも，まゆは，患者と真剣に向き合うとったんの理学療法士の仕事に興味を持ち病院へ向かいます。

11 さんごいろの雲



- ① やえがし なおこ/作
出口 春菜/絵
- ② 講談社
- ③ 1500 円
- ④ 91 ヤ 024

ひとりの若いバイオリン弾きが、美しいさんご色の雲に出会い、曲を奏でます。雲は、演奏のお礼に、ある魔法をバイオリンにかけます。旅先で出会った人にバイオリン弾きが曲を奏でると不思議な出来事が起こります。
あなたを不思議で楽しい世界へと誘ってくれる素敵な七編の物語が収められています。

12 ぼくがぼくに变身する方法



- ① やませ たかゆき/作
はせがわ はっち/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1300 円
- ④ 91 ヤ 024

ある日、フリーマーケットで「变身ベルト」を手に入れた小学4年生のタクミ。「ガキっぼい」と同級生にからかわれます。「好きな気持ちは、はずかしくなんかない！」变身ベルトを腰に巻いて变身ポーズ！すると、サンダー仮面に变身！喜びもつかの間、あれ？大変！元の自分に戻れない……。タクミの奮闘が始まります。

13 100年見つめてきました



- ① 吉野 万理子/作
川上 和生/絵
- ② 講談社
- ③ 1450 円
- ④ 91 ヨ 023

昭和4年に奈良県生駒山の遊園地に作られた現存する日本最古の大型遊具の飛行塔。その飛行塔が、戦前、戦中、令和までの100年の出来事や人々の営みを見つめ、語る歴史ファンタジーです。加害者でも被害者でもない、飛行塔の視点や思いをとおして、平和とは何か、戦争とは何かを感じ、考えることができる小説です。

14 バラクラバ・ボーイ



- ① ジェニー・ロブソン/作
もりうち すみこ/訳
黒須 高嶺/絵
- ② 文研出版
- ③ 1400 円
- ④ 93 口 024

小学4年生ドゥーガルのクラスにバラクラバ帽をかぶったトミーが転校してきます。なぜバラクラバをかぶっているの？帽子の下に何か隠されているの？学校中の話題になります。理由を知りたいけれど、話せない事情があるのかな？クラスみんなで考え、話し合いながら、トミーの気持ちを思う、優しい物語です。

15 パパがしげみになった日



- ① ヨーケ・ファン・レーウエン/作
野坂 悦子/訳
岡本 よしろう/絵
- ② ほるぷ出版
- ③ 1400 円
- ④ 94 レ 023

お菓子職人のパパとふたり暮らしのトダ。ある日戦争が起こり、パパは兵隊として草むらでしげみに変装しています。トダが住む町にも危険が迫り、となりの国にいるママのところへ1人で向かいます。まっすぐな女の子トダの視点から語られる戦争の物語。「戦争の話は怖い」と苦手に感じている人にもおすすめです。

1 空気を変える



- ① デビー・リヴィ/文
アレックス・ボーズマ/絵
宮坂 宏美/訳
- ② あすなろ書房
- ③ 1700 円
- ④ E

「炭素」に注目した自然科学絵本です。
 空気やすべての生き物の中にある炭素は、酸素と結びつくことで二酸化炭素になります。大気中の二酸化炭素の量は増え続け、洪水や干ばつといった異常気象が発生しています。
 空気を「変える」ために私たちに何ができるのか……。この本を読んで考えてみませんか。

2 私は十五歳



- ① アズ・ブローマ/原案
なるかわ しんご/絵
- ② イマジネーション・プラス
- ③ 1700 円
- ④ E

自分の国では命が危険にさらされるので、安心して暮らしたいと願って日本に来た家族。
 しかし、難民として認められず、在留資格も認められずに「仮放免」となってしまいます。
 この本を読んで、仮放免の人たちの置かれている状況を知り、どうすればよりよい状況になるか、考えてみましょう。

3 みんなで世界を変える！小さな改革のすすめ



- ① 佐久間 裕美子/著
- ② 偕成社
- ③ 1600 円
- ④ 30 サ 024

アメリカのニューヨークで暮らして 25 年。アクティビストとして活躍している著者の佐久間さん。私たちの生きている現代社会には、様々な問題や課題がたくさんあります。
 社会をよりよくするために私たちに一体何ができるのでしょうか？この本を読んで考えてみましょう。

4 さようなら、捨て犬・未来



- ① 今西 乃子/著
浜田 一男/写真
- ② 岩崎書店
- ③ 1300 円
- ④ 64 イ 023

虐待され、捨てられていた柴犬の「未来」。保護され、小学校などで行われる「命の授業」で活躍していました。しかし、未来ももう 17 歳。立派なおばあちゃんです。昔は出来ていたことがだんだんできなくなってきました。
 人間の身勝手さと優しさ、最期まで「命をあずかる責任」を感じることのできる本です。

5 今日もピアノ・ピアーノ



- ① 有本 綾/作
今日 マチ子/絵
- ② Gakken
- ③ 1500 円
- ④ 91 ア 023

小学 6 年生の海斗は約束を守らず、お母さんからゲーム機を没収されてしまいます。浮かない気分が塾に向かう途中、駅のピアノを弾いていたおじいさん（青柳さん）と出会い、海斗の心はピアノへとひきつけられていきます。
 好きという気持ちを大切に何かに挑戦しているあなたを応援してくれる物語です。

6 北緯44度 浩太の夏



- ① 有島 希音/作
ゆの/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1500 円
- ④ 91 ア 024

浩太は「海に来るとひっぱられる」という謎について友達と調べることになりました。そこで分かったのは、三船殉難事件です。

終戦後の8月22日、引き揚げ船が攻撃を受け沈没しました。いまだ、海の底には多くの犠牲者が沈み、知らない人も多い事件です。

忘れてはいけない、語り継ぐべきお話です。

7 迷子のトウモロコシ



- ① 嘉成 晴香/作
- ② 金の星社
- ③ 1500 円
- ④ 91 カ 024

主人公の理名は有名なアーティストを姉にもつ小学5年生。自分は姉と違い「特別」ではないことにコンプレックスを持っていました。

あるとき、大家さんのおばあちゃんの家に行くと、ある少年に出会います。少年との出会いがきっかけで、理名や姉の恵理、友達の本田さんの生活に大きな変化が生まれてきます。

8 グリーンデイズ



- ① 高田 由紀子/作
酒井 以/絵
- ② 文研出版
- ③ 1500 円
- ④ 91 タ 024

佐渡島に生まれ育った小学6年生の芽衣にとって、夢のような街、東京。その東京から、同い年のいとこの新がやってきます。

東京の大学に入学することを目指して、新に勉強を教わる芽衣ですが、新や級友、家族との関わりの中で、悩み、苦しみながら、自分なりの答えを見つけていきます。

9 再会の日に



- ① 中山 聖子/作
- ② 岩崎書店
- ③ 1500 円
- ④ 91 ナ 024

陽架(はるか)が小2のときに両親が離婚し、妹の未怜(みれい)とは離ればなれになりました。あることをきっかけに、未怜に会うことにします。しかし、3年半ぶりに再会した未怜の反応は想像と違い、昔の知っている妹の姿とは変わってしまったことに戸惑います。

子どもの視点で家族の形を描いた物語です。

10 誰も知らない のら猫クロの小さな一生



- ① なりゆき わかこ/著
酒井 以/絵
- ② Gakken
- ③ 1100 円
- ④ 91 ナ 024

この物語に登場する猫は、クロをはじめ、みんな「のら猫」。そして、猫にかかわるいろいろな人間たち。のら猫を生き物として扱わない勝手な人間たちや、のら猫のことを心から大切に思う人間たちの中で、のら猫は自分たちの世界を守りながら必死に生きているのです。

生き物との関わりを深く考えさせられます。

11 となりのきみのクライシス



- ① 濱野 京子/作
トミイ マサコ/絵
- ② さ・え・ら書房
- ③ 1500 円
- ④ 91 ハ 024

主人公の葉菜は小学6年生。葉菜の周りには、家庭内暴力や母親の過干渉、女の子を見下すおじいさんなど、子どもながらに様々な悩みや事情を抱えた友達がたくさんいます。

それぞれの友達の物語を読みながら、子どもの権利や大人の責任についても深く考えることができる一冊です。

12 ともだち



- ① 榎月 美智子/作
- ② 小学館
- ③ 1300 円
- ④ 91 ヤ 024

小学6年生のジュンのクラスには、個性豊かな友達が大勢います。学校で起こったこと、家族のこと、住んでいる町の人のこと、そして、自分のこと。いろいろな関わりの中で生じる気持ちを感じながら成長していきます。

様々な背景を抱えて暮らしている子どもたちの未来を応援したくなる一冊です。

13 ハミングベアのくる村



- ① キャサリン・アップルゲイト/作
尾高 薫/訳
- ② 偕成社
- ③ 1700 円
- ④ 93 ア 024

ウィロディーンの住むパーチャンス村は、秋にハミングベアが観光客を喜ばせます。しかし、近年は自然災害が村を襲い、ハミングベアの数が減っています。ウィロディーンは、村の人たちの嫌われものの動物サケビーが持っている大きな役割に気がきます。読んだ後、温かさに包まれるすてきなファンタジー作品です。

14 ぼくはおじいちゃんと戦争した



- ① ロバート・K・スミス/著
こだま ともこ/訳
- ② あすなろ書房
- ③ 1200 円
- ④ 93 ス 021

おばあちゃんが亡くなり、元気がなくなったおじいちゃんと一緒に暮らすことになった少年ピーター。僕の部屋は、おじいちゃんの部屋になってしまいます。大好きな部屋を取り戻すため、おじいちゃんに宣戦布告します。

話し合うことの大切さや自分で考えて決めることなど、大切なことに気付かされます。

15 オラレ！タコスクィーン
Orale! Taco Queen



- ① ジェニファー・トーレス/作
おおつか のりこ/訳
- ② 文研出版
- ③ 1600 円
- ④ 93 ト 024

ステフは、メキシコ系移民を両親にもつ13歳の女の子。父親はキッチンカーでタコスを売っています。

過保護な両親や友達関係に悩みながらも、ステフは問題に立ち向かっていきます。メキシコとアメリカの文化の違いを背景にして、ステフが成長していく物語です。

中学生の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

1 アマゾンのふしぎな森へようこそ!



- ① 南 研子/著
- ② 合同出版
- ③ 1800 円
- ④ 29 ミ 023

ジャングルの中で生きる先住民たちは、電気もガスも水道もなく、お金が使えない、文字もない世界で、仲間や動物、精霊とともに生活しています。先住民たちと暮らす著者は、その生活の豊かさを伝えるとともに、現地の環境問題についても問いかけています。「自分には関係ないと思えない」現実がそこにあります。

2 国連で働く



- ① 植木 安弘/編著
- ② 岩波書店
- ③ 900 円
- ④ 32 ウ 023

平和構築、人道支援、軍縮、エネルギー、環境などグローバルな課題が山積するなかで、国連の果たすべき役割はますます大きくなっています。この本では、ユニセフや国連食糧農業機関、国連難民高等弁務官事務所など、国連や専門機関で様々な活動に携わってきた人々が国連の仕事について語ります。

3 友だちがしんどいなくなる本



- ① 石田 光規/著
- ② 講談社
- ③ 1400 円
- ④ 36 イ 024

友だちは大事だけれど、一緒にいると疲れてしまう。友だちができなくてさみしい。そんな悩みについて、著者は社会学の視点から考察し、新しい友だちの捉え方を教えてくれます。友だちにまつわる不安や悩みを抱えている人におすすめです。心が軽く、そして楽になる一冊です。

4 「よく見る人」と「よく聴く人」



- ① 広瀬 浩二郎/著
相良 啓子/著
- ② 岩波書店
- ③ 940 円
- ④ 36 ヒ 023

目の見えない研究者と耳が聞こえない研究者が、手話や触覚など様々な手法で世界とつながる自らの経験を語り合います。人はそれぞれ違って当たり前であり、互いに分かり合うために「工夫」が生まれます。これから生きる私たちに、共生のコミュニケーションの可能性を考えさせてくれる一冊です。

5 ワーキングドッグ



- ① 福澤 めぐみ/編著
- ② 緑書房
- ③ 3200 円
- ④ 64 フ 023

「ワーキングドッグ」とは、私たちの社会ではたらく犬たちのことで、警察犬・災害救助犬・障害者補助犬はもちろん、あまり知られていない医療施設で働く犬などについても紹介しています。ワーキングドッグの普及状況、選別や訓練の方法、現場での活動状況、引退後の生活について専門家が解説します。

中学生の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

6 学校に行かない僕の学校



- ① 尾崎 英子/作
- ② ポプラ社
- ③ 1600 円
- ④ 91 オ 024

ある出来事がきっかけで不登校になり，家からも離れたくなって，自分で見つけた全寮制のフリースクールに行くことに決めた主人公。同じ年の2人と仲を深めながら，やがて心に負った深い傷と向き合い，克服していく話です。心に重荷を背負ったとき，本当の自分の気持ちを語り合うことの大切さを感じられる本です。

7 12音のブックトーク



- ① こまつ あやこ/作
友風子/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300 円
- ④ 91 コ 024

中1の初奈は，朝読の時間に，ある本を読んで，他校に通う柚菜と入れ替わってしまいます。本に書かれていたとおりになった謎を2人で追う物語です。司書の資格をもつ作者がブックトークのよさを伝えてくれます。押し付けがましいと言われた初奈が上手に本をすすめるまでの成長も楽しめる一冊です。

8 透明なルール



- ① 佐藤 いつ子/著
- ② KADOKAWA
- ③ 1500 円
- ④ 91 サ 024

「こうあるべき」，「みんなもそうだから……」など，自分で自分を縛るルールに苦しんでいるのかもしれない。人にどう思われているかを気にしすぎる中学生が，クラスメイトとの交流を通して強くなっていきます。教室の雰囲気やSNSの同調圧力に息苦しさを覚える全ての人に勇気をもたらす爽やかな物語です。

9 わたしは食べるのが下手



- ① 天川 栄人/作
- ② 小峰書店
- ③ 1600 円
- ④ 91 テ 024

“食”にまつわる悩みを抱える中学生の葵と咲子は，なかなか給食を食べられません。2人は給食改革に挑むこととなりますが……。

会食恐怖症や摂食障害，貧困問題，宗教問題など，様々な角度から“食”についての理解を深める一冊です。そして，2人の成長に感動する物語です。

10 彼女たちのバックヤード



- ① 森埜 こみち/作
- ② 講談社
- ③ 1400 円
- ④ 91 モ 024

父親がいない詩織，母と死別し新しい母親を迎える千秋，言葉を話さない弟がいる璃子の3人はクラスメイト。仲よしだったはずが，あるきっかけでぎくしゃくしてしまい……。それぞれの視点で描かれる事情がわかるにつれて，お互いを理解しようとする気持ちが大切だと教えてくれる物語です。

11 みかんファミリー



- ① 榎月 美智子/著
- ② 講談社
- ③ 1600 円
- ④ 91 ヤ 024

主人公の戸惑いをよそに、突然、なぜか他人である2つの家族、6人の女性だけの共同生活が始まります。登場する新しいファミリーの形は自然かつ新鮮であり、少しうらやましくも思えてきます。共同生活の理由や登場人物の人柄が明らかになるたびに、家族の温かさやありがたさを実感する、心にしみる一冊です。

12 希望のひとしずく



- ① キース・カラブレーゼ/著
代田 亜香子/訳
- ② 理論社
- ③ 1800 円
- ④ 93 カ 023

アメリカの小さな町にある、願いを叶えてくれるという不思議な井戸。1人の少年の祖父が最後に残した願いをきっかけに、3人の中学生たちが町中に奇跡の連鎖を起こします。

ささいなことでも、一人一人が誰かを思いやる気持ちで行動することの大切さを教えてくれます。

13 闇に願いを



- ① クリティーナ・スートンヴァット/著
こだま ともこ/訳
辻村 万実/訳
- ② 静山社
- ③ 1800 円
- ④ 93 ス 024

色とりどりの光がともる水上都市。刑務所で生まれた少年ポンは、9歳の時に自由を手に入れるために脱獄をします。一方、刑務所長の娘ノックは、ポンを罰するためにポンを追いかけて始め……。

『正しい』とはどういうことだろう」と考えさせられる物語です。

14 わたしの心のきらめき



- ① シャロン・M・ドレイパー/作
横山 和江/訳
- ② 鈴木出版
- ③ 1600 円
- ④ 93 ト 023

脳性麻痺のため言葉を発することができず、体も自由に動かすことのできないメロディ。機械の力を借りて、感情を表現し、知性を証明できるようになった主人公がサマーキャンプに参加する冒険物語です。常に明るく前向きで、ユーモアにあふれる魅力的な主人公に、誰もが元気と勇気をもらえる一冊です。

15 ぼくの心は炎に焼かれる



- ① ビヴァリー・ナイドゥー/作
野沢 佳織/訳
- ② 徳間書店
- ③ 1700 円
- ④ 93 ナ 024

1950年代、イギリスの植民地だったケニアで、兄弟のように育った白人のマシューと黒人のムゴ。独立運動を契機に、自らの土地と自由を奪還しようとする集団との板挟みになるムゴ。人種差別や憎しみの炎が2人の関係を変えてしまい……。戦争が残した支配の中で、信じることの大切さを考えさせられる一冊です。

指導者の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

1 読者としての子ども



- ① 松岡 享子/著
- ② 東京子ども図書館
- ③ 1400 円
- ④ 0195 マ 96
(児童文化室 研究室)

当館設立 40 周年記念事業として、2014~2015 年に開かれた「児童図書館の基本を学ぶ出張講座キャラバン」での、名誉理事長・松岡享子さんが行った3つの講演録が収録されています。

「子どもたちをよい読者に育てるために、大人ができることは何か」を考えることのできる一冊です。

2 大好きな本と出会う！小学生のための読書案内



- ① 山本 省三/監修
- ② メイツ出版
- ③ 1800 円
- ④ 0195 × 024
(児童文化室 研究室)

子どもたちの「もっと読みたい！」にこたえる楽しい本の世界への誘いの本です。「読んで楽しい図鑑のイチオシは」、「謎解き&推理に夢中！探偵もの」など、45のテーマで、250冊の本が紹介されています。

子どもたちと読書との橋渡しとなる素晴らしいガイドブックになるでしょう。

3 ぼうけん図書館



- ① 永岡 綾/監修
- ② ブルーシープ
- ③ 2200 円
- ④ 9093 ナ 024
(児童文化室 研究室)

東京・立川の PLAY! MUSEUM で開かれた「エルマーのぼうけん」展において冒険をめぐるたくさんのお本を集めて作られた大人気のコーナー「ぼうけん図書館」。勇気をもらい、元気をもらえる「冒険」をキーワードに、絵本・童話・児童文学から選ばれた100冊のブックリストをぜひ活用してください。

令和7年
こどもの本 ―児童図書モデルリスト―

令和7年3月31日 発行

編集・発行 鹿児島県立図書館

〒892-0853 鹿児島市城山町7番1号

電話 (099) 224-9514 (奉仕課企画指導係)

FAX (099) 224-5824 (代表)

HP(PC用) <https://www.library.pref.kagoshima.jp/>

HP(携帯用) <https://www.library.pref.kagoshima.jp/wo/mbp/>